

日本都市センター
グローバル化する地域社会における
まちづくり研究会

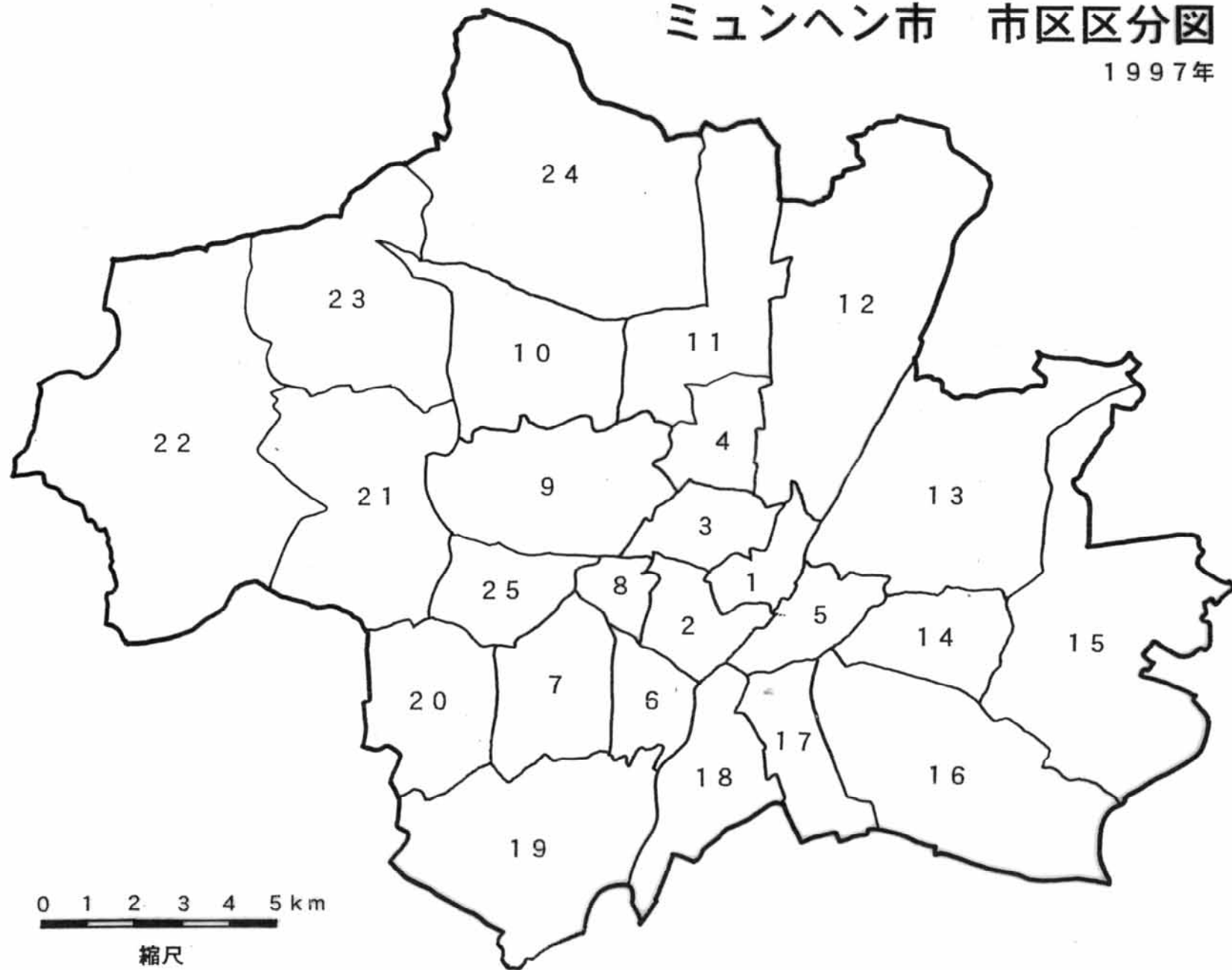
社会都市プログラム
ミュンヘン市ハーゼンベルグル

2021年1月7日
早稲田大学
卯月盛夫

ミュンヘンの都市内分権制度 「市区委員会」

ミュンヘン市 市区区分図

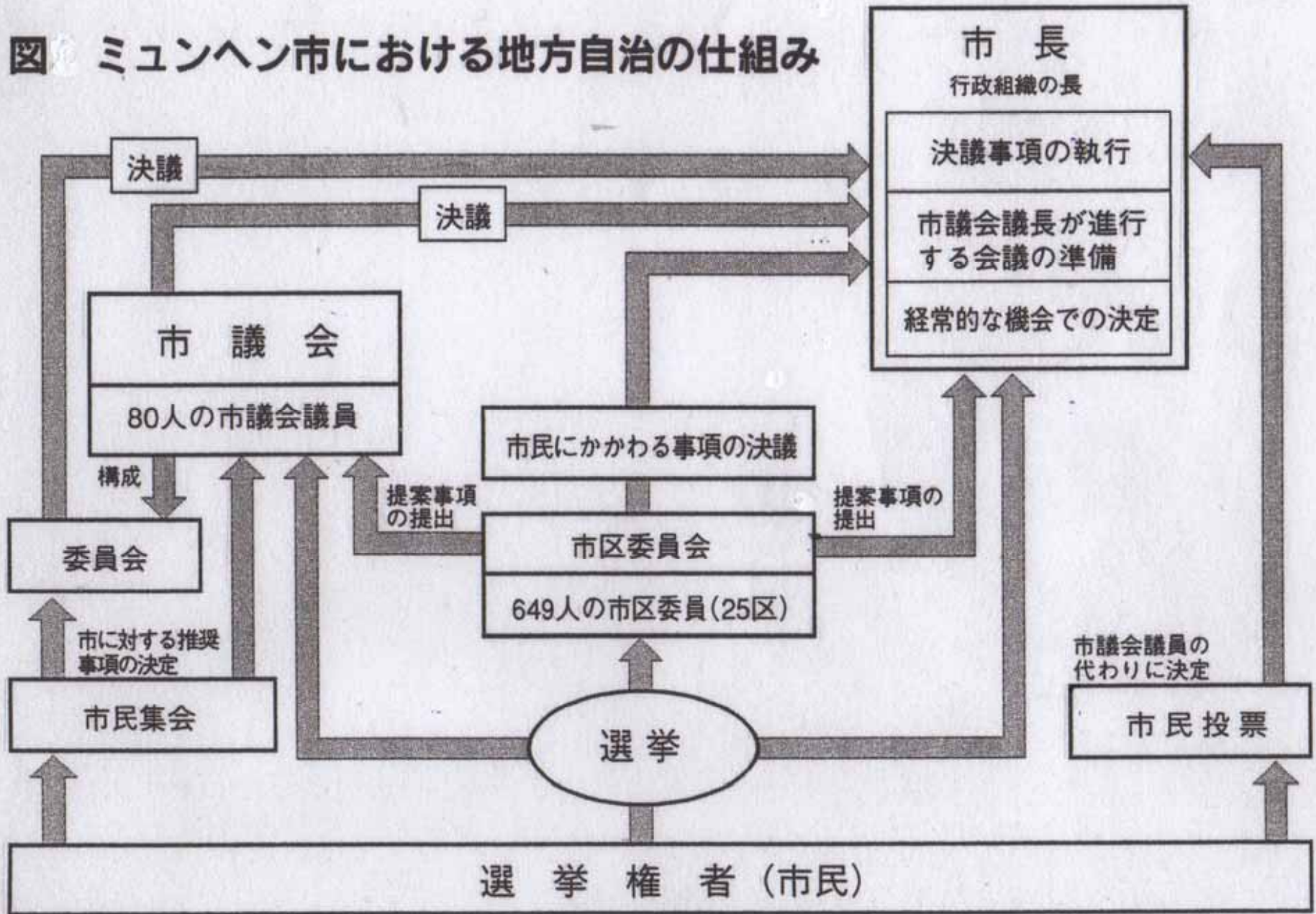
1997年



0 1 2 3 4 5 km

縮尺

図 1 ミュンヘン市における地方自治の仕組み



出典：50Jahre Münchner Bezirksaüsschusse 1997

ミュンヘンの市区委員会

Bezirksausschuss

戦後の民主的市政改革の一環として制度化、ドイツの人口10万人以上の都市に存在する

人口148万人(2019年)を、25の市区に分け、**平均は6万人**。しかし、規模はかなり幅がある

市区委員は、市議会議員と同時に選挙で選出されるため、「**代表性**」を有している

市区に関わる市民の要望について討議し、遂行することが目的。

具体的には市議会が承認した市区内部の事項に関する決定と市区利害の代表がその内容である

5. 決定権 最終決定をする権利

「共同決定権」(決定権のある会議体での票決権)



4. 提案権 提案、対案を提出する権利

「協議権」(協議を申し出る権利)、「協働権」



3. 質疑権 質問に対して回答を受ける権利



2. 聴聞権 意見を聞かれる権利

「意見申術権」(意見を申し立てる権利)



1. 告知権 情報の告知を受ける権利

「召喚権」(行政関係者を会議に出席させる権利)、「開陳権」
「文書閲覧権」、「情報公開権」





市区委員会の掲示板と案内チラシ



Landeshauptstadt München

Bürgerversammlung

des 19. Stadtbezirkes Thalkirchen-Obersendling-Forstenried-Fürstenried-Solln

Einladung

an alle in diesem Bezirk wohnenden Bürgerinnen und Bürger für
Donnerstag, 22.04.2004, 19.00 Uhr
Bürgersaal Gaststätte „To-SteKi“
Stadtteilzentrum Fürstenried Ost
81476 München, Züricher Straße 35

Versammlungsablauf:

1. Bericht des Bezirksausschussvorsitzenden
2. Sicherheitsbericht der Polizei
3. Die Bürgerinnen und Bürger haben das Wort
3. Die Stadt antwortet
4. Abstimmung über die eingebrachten Anträge

Die wahlberechtigten Bürgerinnen und Bürger des Stadtbezirkes haben das Recht, Anträge zu beschließen, die vom Stadtrat bzw. vom Bezirksausschuss innerhalb von 3 Monaten zu behandeln sind. Wer keine deutsche oder EU-Staatsangehörigkeit besitzt, kann auf Beschluss der Bürgerversammlung das Wort erhalten.

Bitte Personalausweis mitbringen!

Von 18 – 19 Uhr stehen Vertreter/-innen aus folgenden Bereichen interessierten Bürgern/-innen Rede und Antwort: Baureferat-Gartenbau und -Tiefbau, Kreisverwaltungsreferat-Straßenverkehr, MVG-Öffentlicher Nahverkehr, Mitglieder des örtlichen Bezirksausschusses.

Die Leitung der Versammlung wird Frau Bürgermeisterin Dr. Gertraud Burkert übernehmen.

Neu: Bürger-sprechstunde:

Der Oberbürgermeister der Landeshauptstadt München, Christian Ude
Vorsitzender des Bezirksausschusses 19,
Hans Bauer, Forstenrieder Allee 79, 81476 München.

Herzogenpark, Landeshauptstadt München, Dienstleistungen, Rathaus, 80333 München. Foto und Druck: Stadtverwaltung

ドイツの社会都市プログラム

ドイツの社会都市プログラム

- 1999年社会民主党政権によって実現、その後政権は変わったが、現在も継続中
- 既成市街地の中で衰退し、問題をかかえる特定地区を指定し、公民パートナーシップで地区を改善していくプログラム
- 「**衰退都市改善プログラム**」
- 毎年50地区程度が新たに指定される中で、2018年までに**533都市**が指定
- 連邦政府は2018年までに19億ユーロ(およそ2,400億円)支出、州と自治体を含めて、53億ユーロ(およそ**6,720億円**)を支出

Städte und Gemeinden im Programm Soziale Stadt 1999-2018

Zu Beginn des Programms im Jahr 1999 wurden 162 Gesamtmaßnahmen gefördert. Im Jahr 2018 sind es 934 Gesamtmaßnahmen in 533 Groß-, Mittel- und Kleinstädten sowie Landgemeinden. Räumliche Konzentrationen finden sich im Ruhrgebiet und im Rhein-Main-Gebiet.

Definition der Stadtgrößen:
 Großstadt (> 100.000 Einwohner)
 Mittelstadt (20.000 - < 100.000 Einwohner)
 Kleinstadt (10.000 - < 20.000 Einwohner)
 Landgemeinde (< 10.000 Einwohner)

- Großstadt
- Mittelstadt
- Kleinstadt
- Landgemeinde

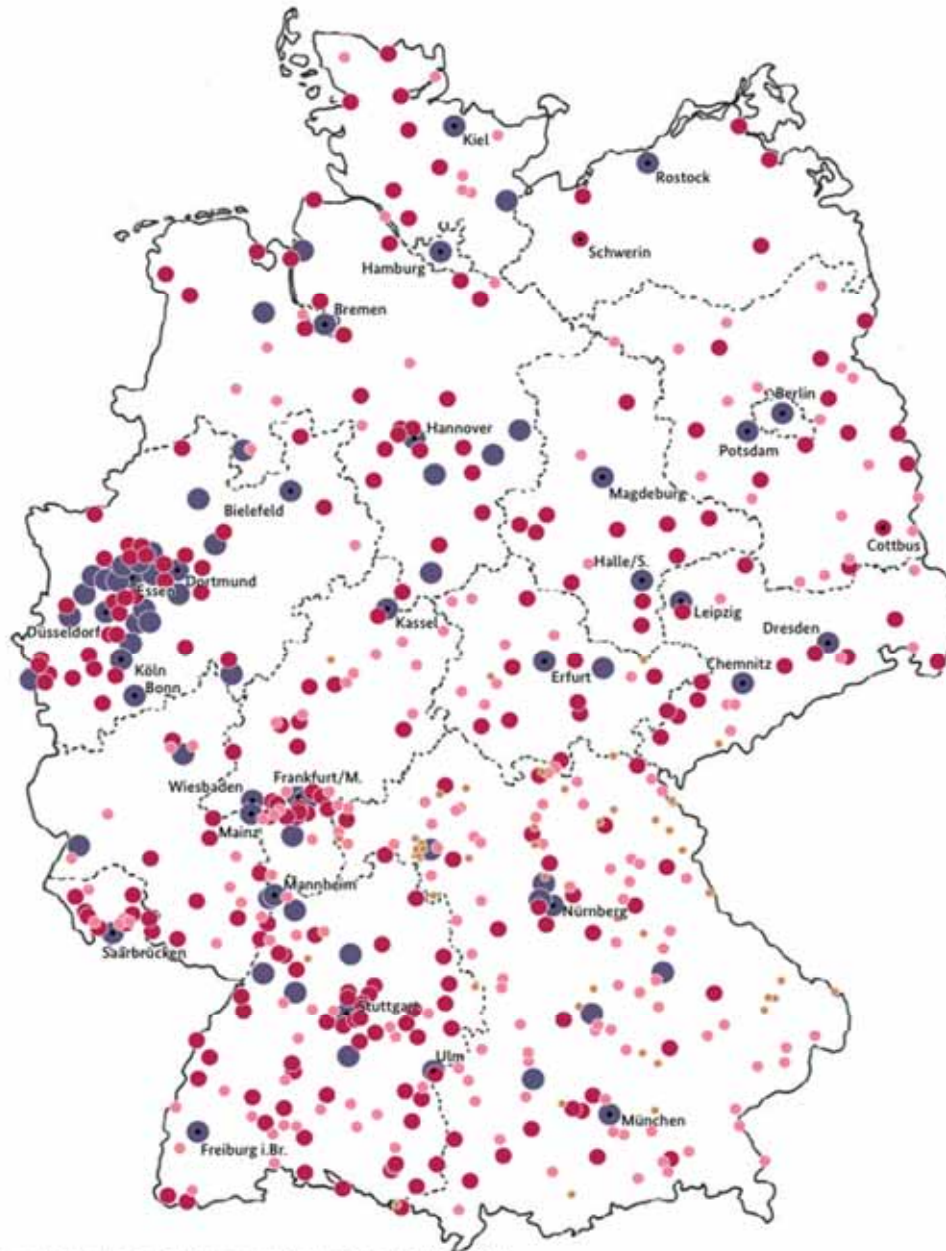


Abb. 05: Städte und Gemeinden im Programm Soziale Stadt 1999-2018

Bundesfinanzhilfen je Stadt/ Gemeinde im Programm Soziale Stadt 1999-2018

Bis einschließlich 2018 haben Bund, Länder
und Kommunen rund 5,3 Milliarden Euro für
Investitionen in den Programmkommunen
bereitgestellt. Der Anteil des Bundesfinanz-
hilfen liegt insgesamt bei rund 1,9 Milliarden
Euro.

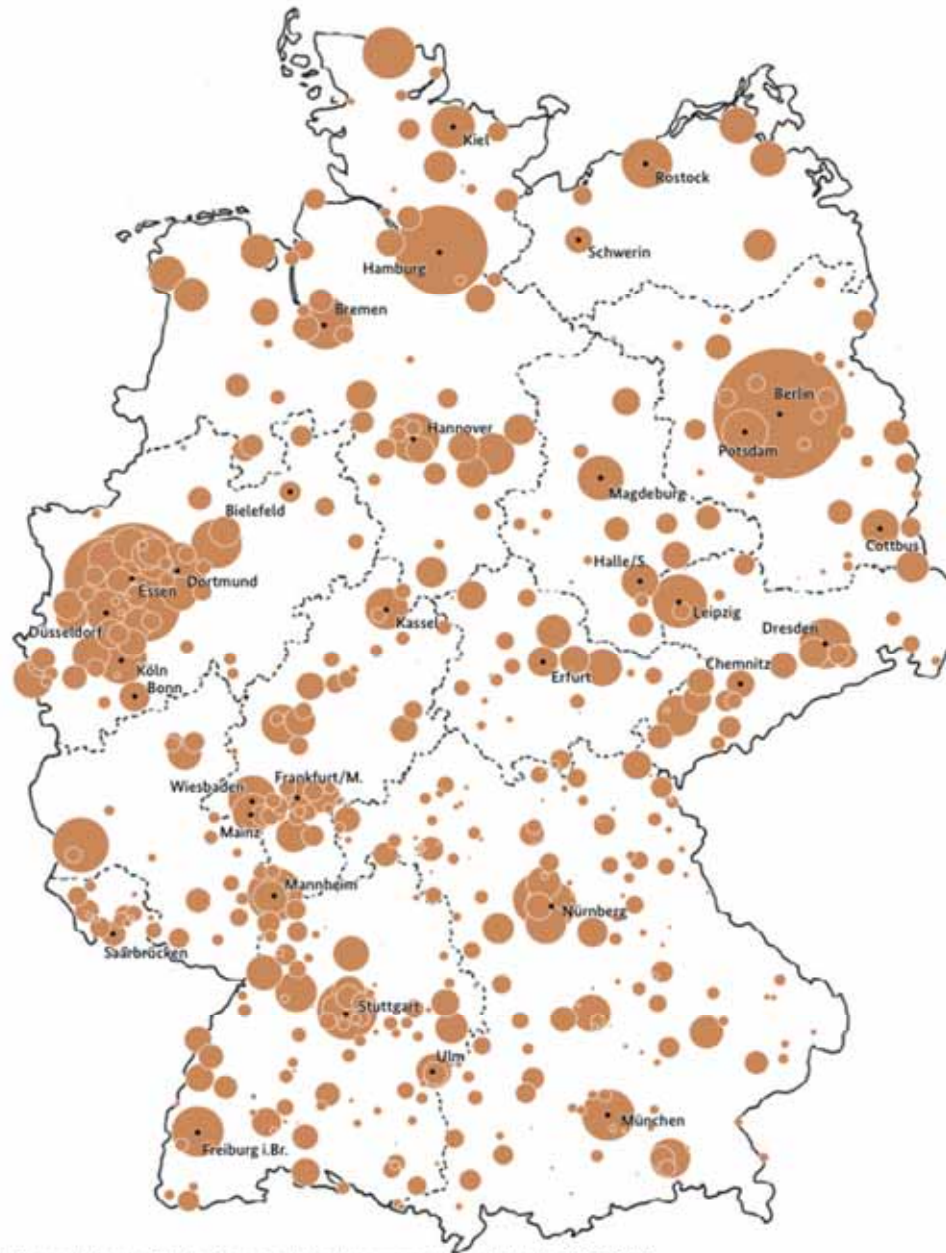
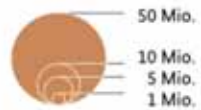
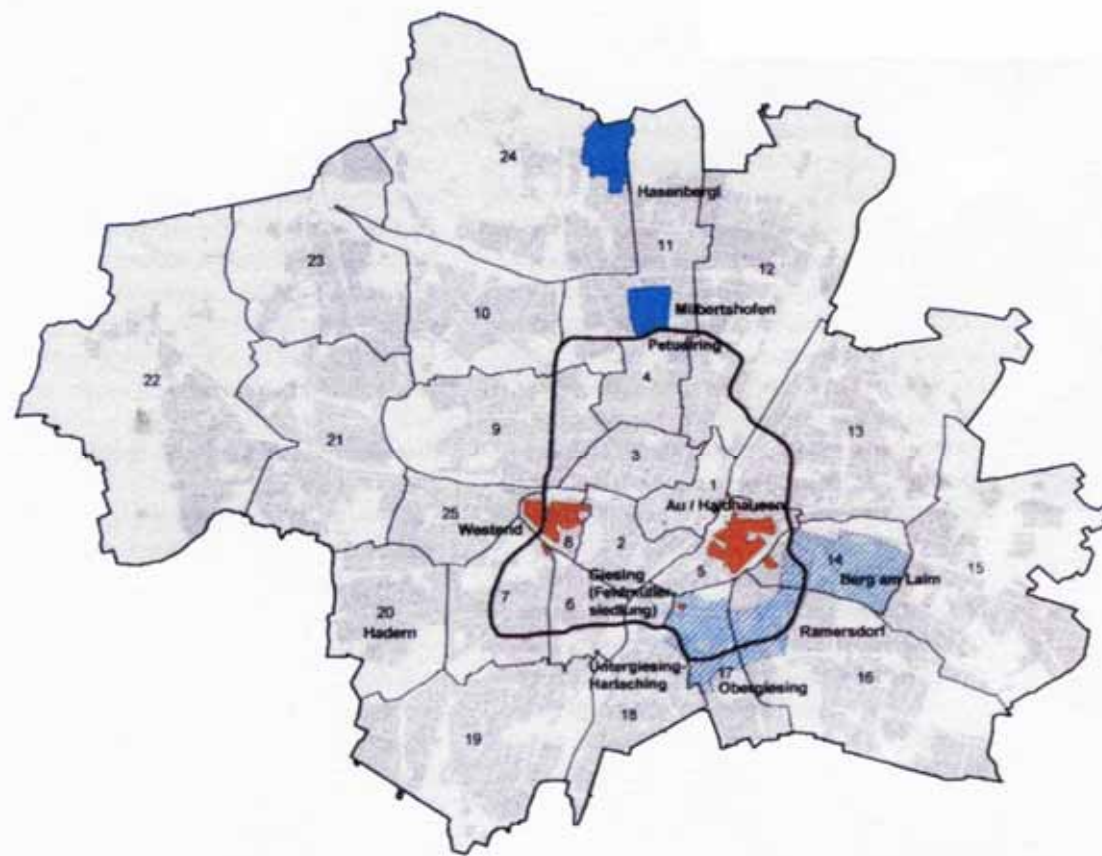


Abb. 06: Bundesfinanzhilfen je Städte/Gemeinde im Programm Soziale Stadt 1999-2018

ミュンヘンの社会都市
ハーゼンベルグ地区

ミュンヘン市ハーゼンベルグ地区

- 1998年調査：外国人30.1%(0～17才、38.9%)、失業率13.5%(25歳未満)16.7%(55歳以上)、社会住宅比率52%、**貧困者密度(生活保護等を受けている人)117人/1000人、市内でワースト2**
- 市中心部から北へ8km、市境にある郊外住宅地、人口23,050人、面積207.2ha、人口密度111人/ha
- 1960～71年の間4期にわたって、26,000人のために8,200戸の中層高層住宅が建設された
- 広大なる緑地があるため、一見豊かな印象も受けるが、当時低所得者の家族向けに建設されたため、その後の高齢化、外国人居住者、不法占拠者が増えたことによって、市内では**治安の悪い危険なイメージ**が定着し、社会的問題となっていた



従来の都市更新プログラム

—— 市区境界（1996年5月現在）



「社会都市」プログラム

—— 中央環状道路



「社会都市」プログラム調査地区

図2 代表的な都市再生プロジェクト [都市更新型] の位置図

表2 代表的な都市再生プロジェクト [都市更新型]

都市更新型の	従来のプログラム	A ウェストエンド地区 Westend
		B アオ・ハイドハウゼン地区 Au/Haidhausen
	「社会都市」プログラム	C ハーゼンベルクル地区 Hasenberg1
		D ミルベルツホーフエン地区 Milbertshofen
	の調査地区	E ベルクアムライム地区 Berg am Laim
		F ラーメルスドルフ/ギーディング地区 Ramersdorf / Giesing

図3 ハーゼンベルクル地区全体図



社会都市プログラムの特徴

- **ハード事業**(住宅や公園等の整備)と共に、**ソフト事業**(職業訓練、ドイツ語学習他)を住民参加で実施
- コミュニティハウスに**コミュニティマネージャー**が常駐し、住民の相談にのっている
- コミュニティマネージャーは、ソーシャルワーカーの仕事
- **自由裁量予算(年間350万円程度)**があるので、住民の声に柔軟に対応することが可能
- 市役所の縦割りを排除した支援体制が充実

「社会都市」事業の9つの活動領域

I	住民活動活性化、住民参加
II	周知・広報活動
III	住宅と居住環境
IV	公共空間と交通
V	インフラストラクチュア
VI	地域経済
VII	健康と環境
VIII	教育と文化
IX	社会福祉

「社会都市 2001」各事業の予算およびスケジュール（2001～2005）

番号	事業名	活動領域									期間	総額予算 (€)
		I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX		
1	地区マネジメント	○	○								01-05	527,570
2	まちづくりハウス	○									01-05	67,884
3	自由裁量資金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	01-05	130,000
4	住民参加の推進 (アンケート調査/子ども・ アクション・トランク他)	○	○								01-05	
5	周知、広報活動 (インターネットプラットフォーム /地区新聞/文化週間/広告 キャンペーン他)	○	○								01-05	—
6	住宅の新築 Kiene-/Aschenbrennerstr.			○							99-02	6,118,364
7	住宅の新築 Petrarcastr.			○							01-05	2,946,001
8	住宅の新築(計画) Biodig-/Düffestr.			○							01-05	87,022
9	立体駐車場			○							97	6,440,000
10	通り抜け通路 Aschenbrennerstr.6			○							03	575,000
11	不法占拠住宅からの転用、周 辺環境改善を含む			○							02-05	711,000
12	その他の住宅周辺環境改善	○		○							03-04	200,000
13	広場の整備 Pfarrer-Steiner-Platz				○						03	33,368
14	広場の整備 Goldschmiedepplatz	○			○						99-02	650,170
15	子どもの遊び場の整備 Feldmochinger Anger				○						03-05	580,000
16	催事広場の整備 Festplatz Dülferanger				○	○					03	128,000
17	道路の改造 Schleißheimerstr.				○						04-05	7,160,000
18	その他の公共空間整備				○						03-04	200,000

5年間で1,650万円

「社会都市 2001」各事業の予算およびスケジュール（2001～2005）

番号	事業名	活動領域									期間	総額予算 (€)
		I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX		
19	地区センターの再整備と市民利用の拡大 Dülferstr.				○	○	○		○		04—05	1,000,000
20	「若い仕事」とフィットネスセンターの新築					○	○	○	○		01—03	7,150,000
21	「made in hasenberg」の組合設立と運営					○	○				02—05	1,484,000
22	その他の小さな建設事業				○	○	○		○		03—05	655,000
23	「両親・子どもイニシアチブ」の組織転換					○					99—02	60,970
24	幼稚園の新築 Aschenbrennerstr.	○				○					02—03	1,370,000
25	幼稚園の新築 Rainfarnstr.					○					04—05	3,200,000
26	「地区カフェ」の改築					○	○				01—02	408,011
27	「steiner's」カフェの新築					○	○		○		02—03	225,467
28	「若者の居場所」建設 Der Club and s'Dülfer					○						648,110
29	「若者の居場所」建設 Wichernzentrum					○			○		01—03	—
30	映像センター Studio Archiv					○			○		01—03	47,753
31	国際文化交流								○		01—05	259,227
32	演劇ワークショッププロジェクト	○							○		02	6,110
33	学校チュータープロジェクト								○		02—03	2,513
34	子ども滞在派遣 TAKA TUKA								○		02—04	442,024
35	緑地構想（計画）								○		01—05	31,800
36	社会福祉のさらなる事業								○		01—05	—
	合計											44,240,811 (一部の未定を含む)

5年間で総額5.6億円

表4 ミュンヘン市役所の組織図（2003年8月現在）

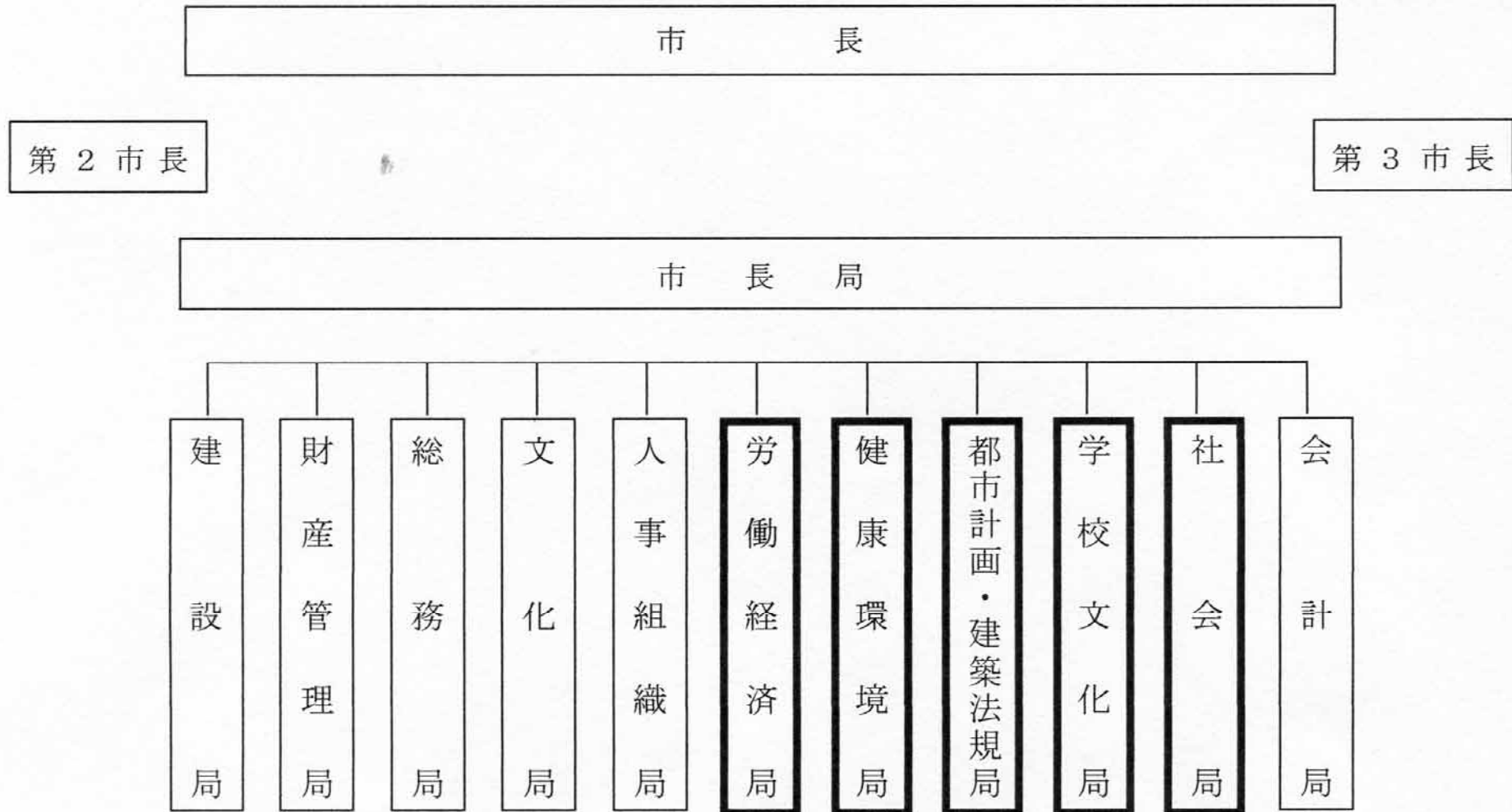
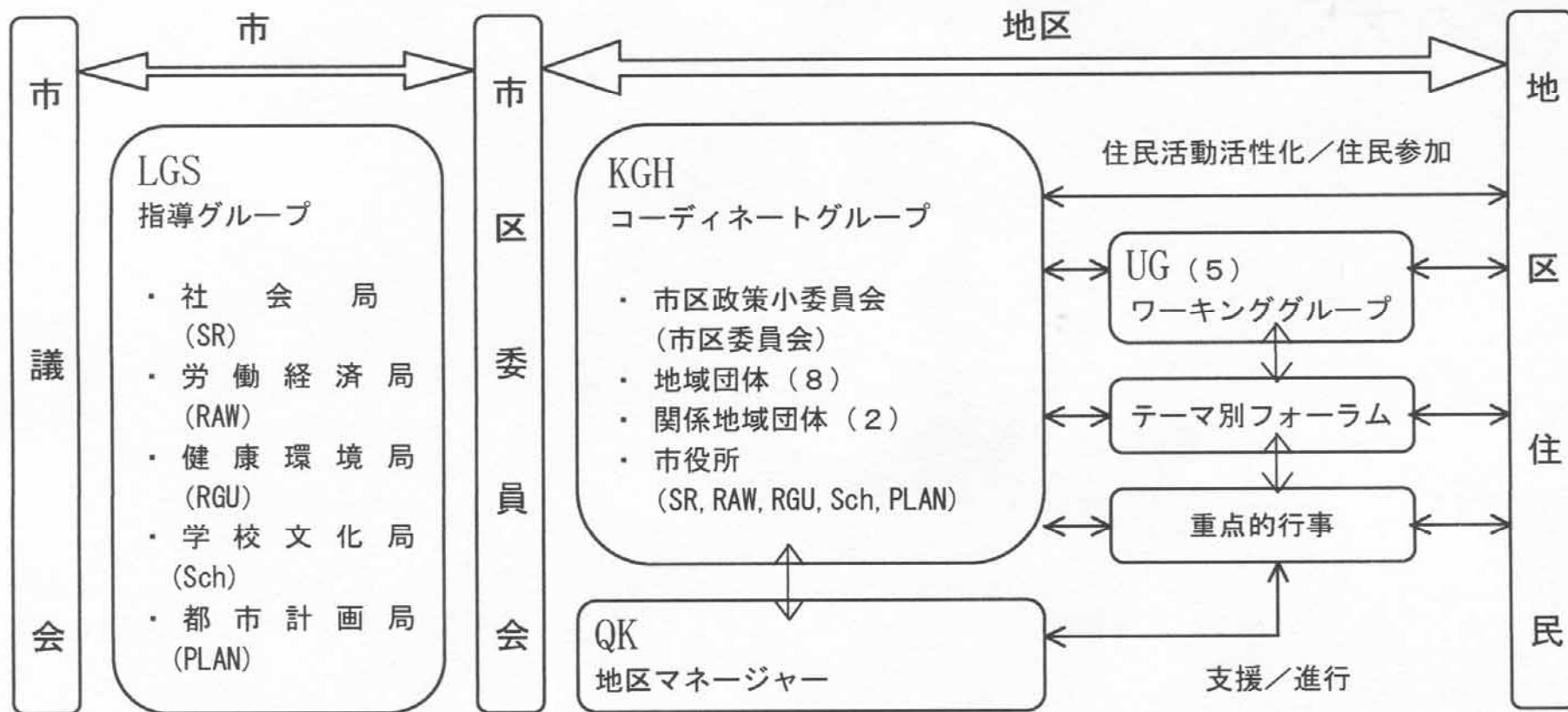


表5 社会都市の実施体制組織図



コミュニティマネージャーの位置づけ

1960～71年の建設当時



現在の様子



子どもの遊び場



65歳以上が約20%！



25歳未満の失業率13.5%



スーパーマーケットに隣接するコミュニティハウス



コミュニティハウスで働く コミュニティマネージャー



ウサギをキャラクターにした イメージアップキャンペーン



ウサギのサインと こどもダンスのポスター



「若い仕事」(1階)と 「フィットネスセンター」(2階)



3つの職業訓練センター 「印刷技術」、「左官技術」



住民からも依頼がくる 「家具製作の技術」



ショッピングセンター



壁のタイル制作は訓練生の作品



広場の床、倉庫の壁も 訓練生の作品



高齢者パビリオンは、 重要な居場所なので、



ショッピングセンターの向かいの便利な場所にある



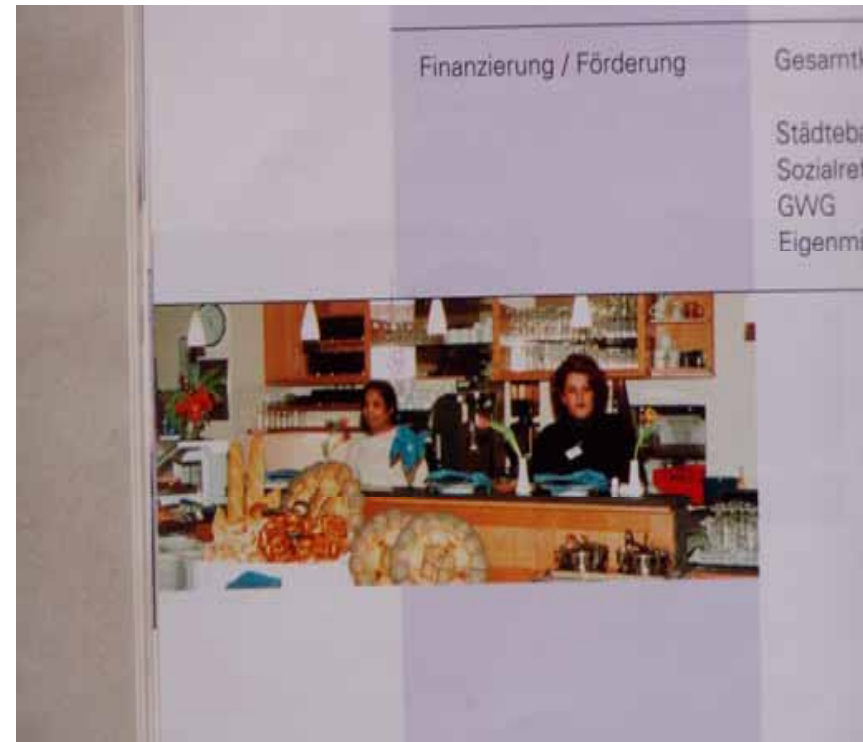
高齡者住宅



コミュニティレストラン



出合いカフェにおける 週替わりの国際メニュー



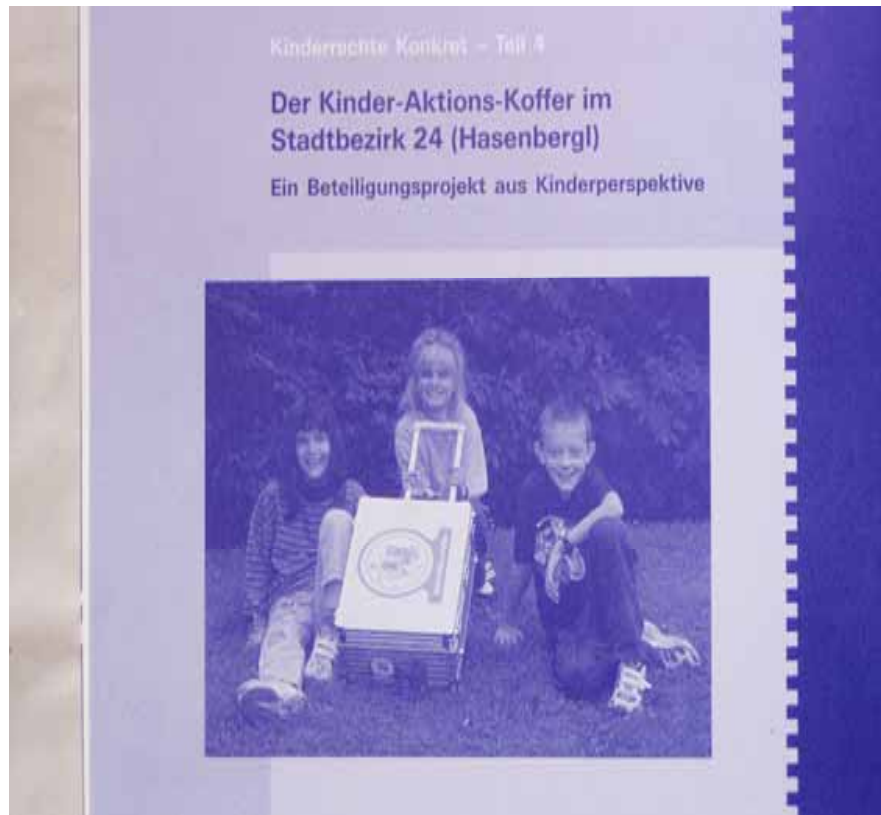
保育園と小学校



こどもの遊び場と遊歩道



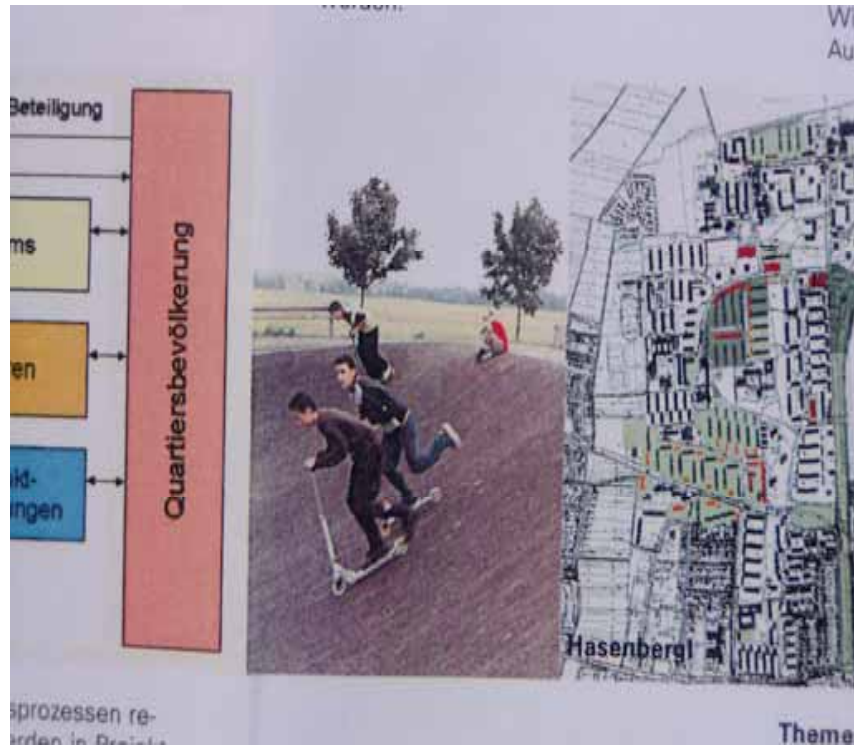
遊び場づくりへの子ども参加(こ どもアクションバンク、 移動ワークショップワゴン)



若者たちが建設した スケボーランプ



こども・若者の居場所づくり も大変重要！



修復された住宅(2戸1、バルコニー・ 水回り、エレベーター等)



増築された住宅



駐車を地下にして、地上を こどもの遊び場にした中庭



住民による中庭緑化プログラム



家庭菜園は、家族とコミュニティ にとって重要な場所！



交通対策によって、こどもは 道路で遊ぶことが増えた！



ゆっくりと長い時間をかけながら 地道に進む『コミュニティ再生』



ご静聴ありがとうございました